

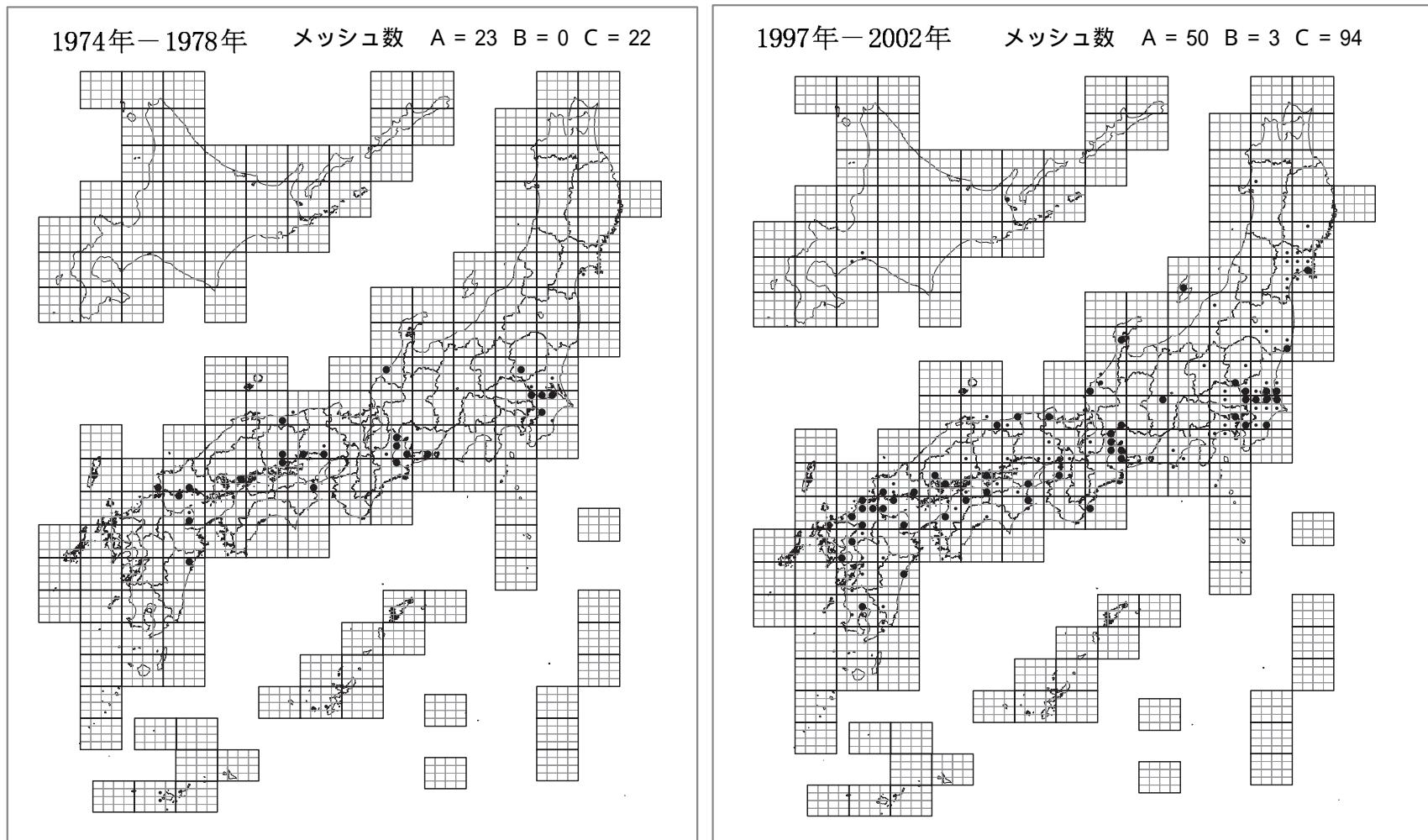
ダイサギ

(分類) コウノトリ目サギ科 *Egretta alba*

(環境省RDB種) -

(分布) 関東以南で留鳥。一部は南西諸島からフィリピン以南に渡って越冬。世界の熱帯から温帯域に広く分布。

(生態) 4~8月頃他のサギ類と共に、樹上で集団で営巣する。3~5卵を26日前後抱卵する。比較的に浅い水域で魚、両生類、爬虫類、甲殻類などを捕食する。



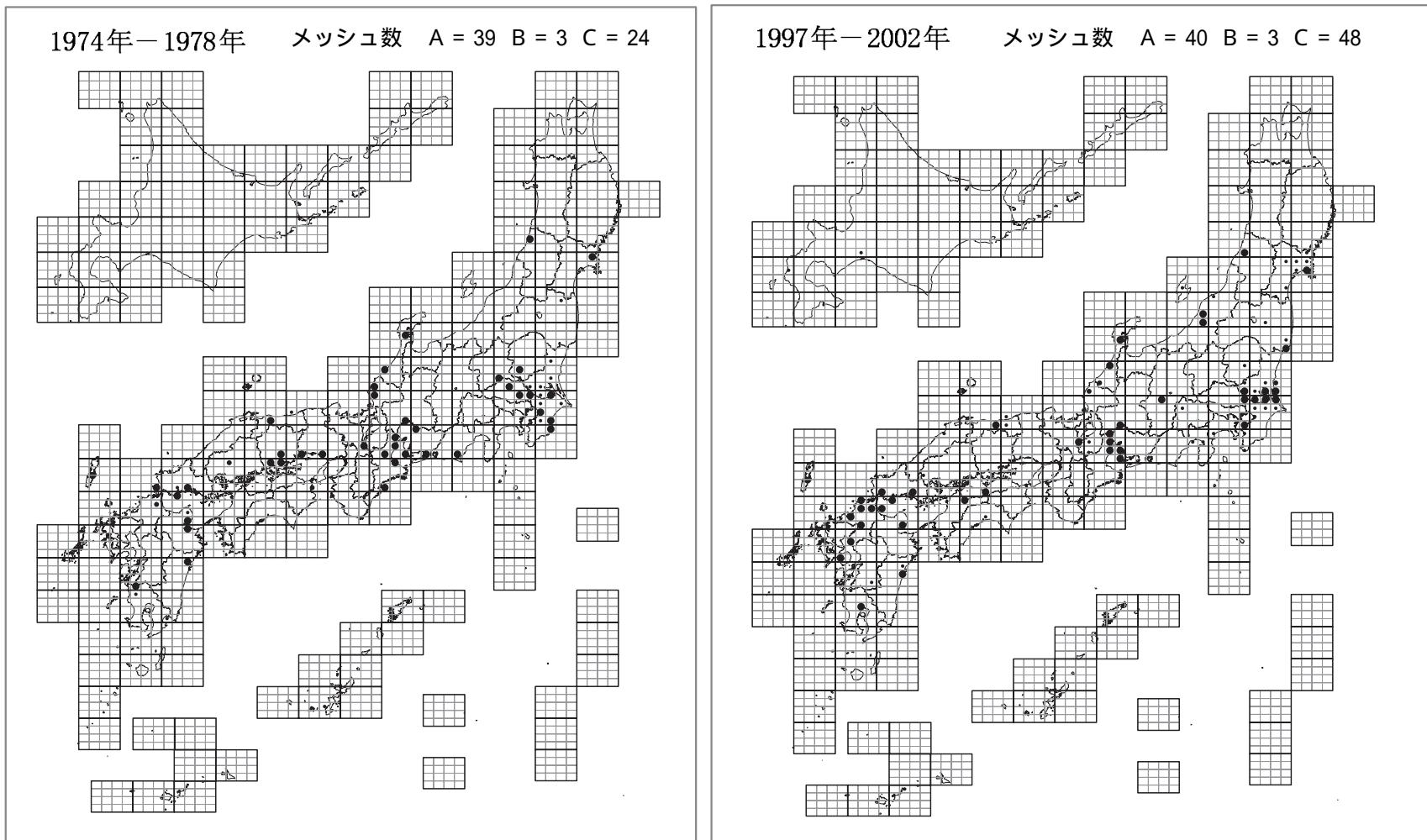
チュウサギ

(分類) コウノトリ目サギ科 *Egretta intermedia*

(環境省RDB種) 準絶滅危惧

(分布) おもに本州以南で夏鳥。西南日本で一部越冬。フィリピンなどで越冬。アジア、オーストラリア、アフリカにかけての温帯、亜熱帯、熱帯域に分布。

(生態) 4~8月頃に他のサギ類と共に、樹上で集団で営巣する。3~5卵を23日前後抱卵する。水田を含む湿地で魚、両生類、甲殻類、昆虫類などを捕食する。



コサギ

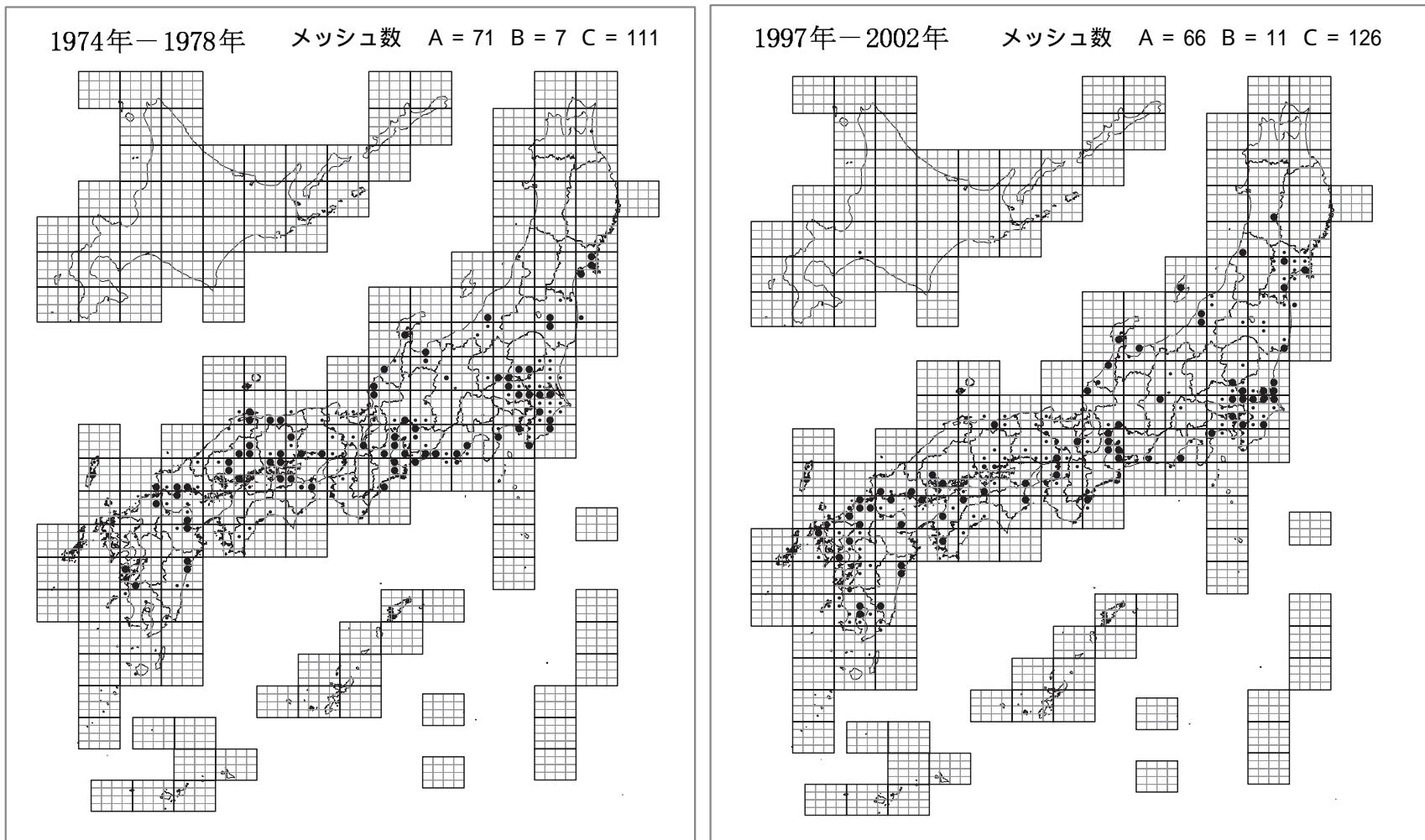
(分類) コウノトリ目サギ科 *Egretta garzetta*

(環境省RDB種) -

(分布) 本州以南で留鳥。一部は冬期に移動。地中海沿岸、アジア、アフリカ、オーストラリアに広く分布。

(生態) 他のサギ類と共に、樹上で集団営巣する。3~7卵を23日前後抱卵する。水田を含む湿地で魚、甲殻類、両生類、昆虫類などを捕食する。

60



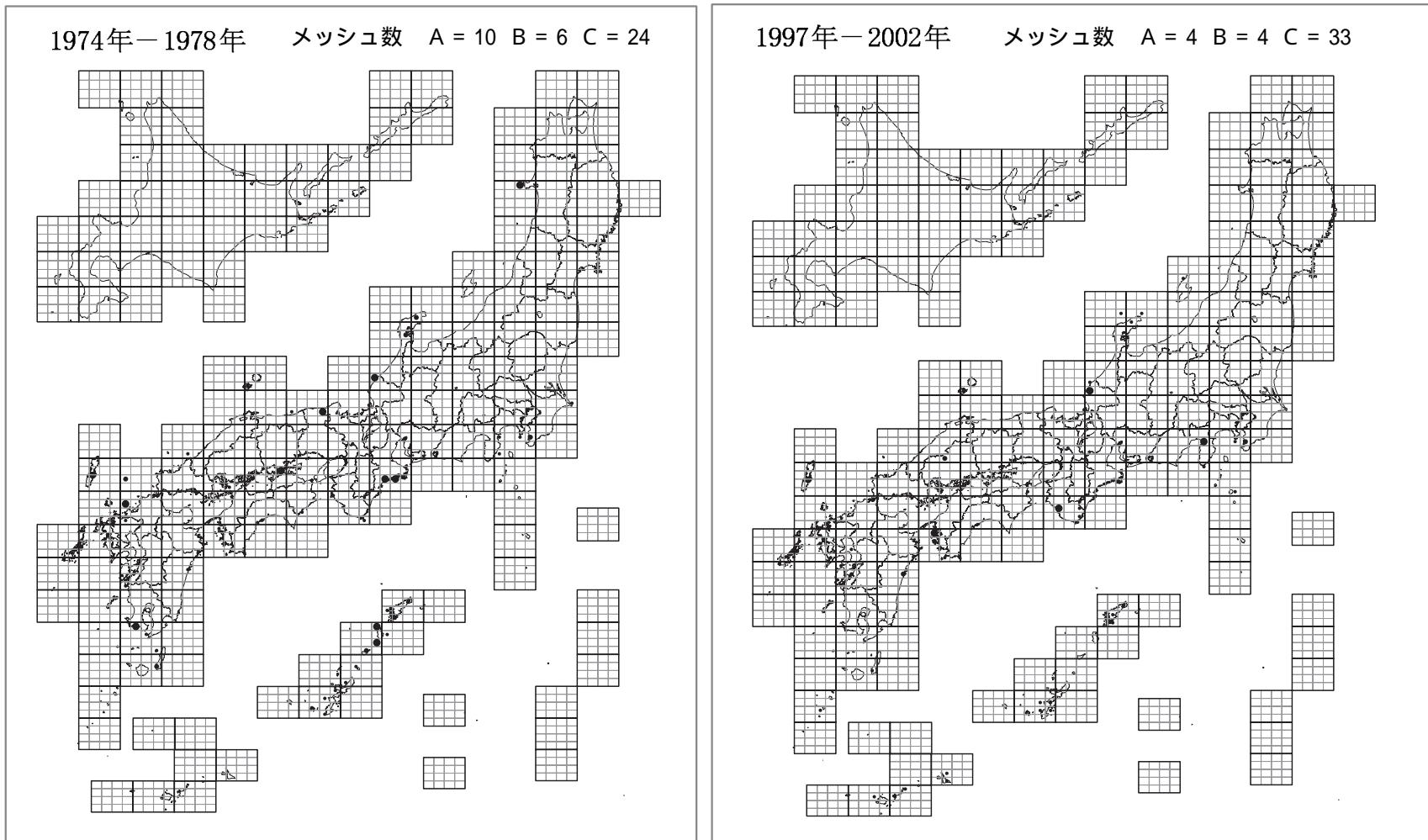
クロサギ

(分類) コウノトリ目サギ科 *Egretta sacra*

(環境省RDB種) -

(分布) 本州以南で留鳥。局所的に繁殖。東南アジアからオーストラリアまでの熱帯、亜熱帯域に広く分布。

(生態) 岩礁の海岸に生息し、5~6月に岩棚に小枝を用いて営巣する。つがいか小コロニーで繁殖する。3~5卵を27日前後抱卵し、5~6週で巣立つ。白色型と黒色型の二型があり、南方ほど白色型が多い。磯で小魚や甲殻類をとる。



アオサギ

(分類) コウノトリ目サギ科 *Ardea cinerea*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 本州と四国で留鳥。北海道では夏鳥。九州以南では冬鳥。アフリカを含むユーラシアに広く分布。

(生態) 樹上で集団営巣する。4~5月から3~5卵を26日前後抱卵する。湖沼や河川などの湿地で魚、両生類、小動物などを捕食する。1970年代には非常に少なかったが、1990年代には分布域が拡大している。

